

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和6年7月1日(月)
会議時間 9時57分開会 10時42分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明
委 員：只野敏彦、川上 均、中河つる子、深沼達生
議 長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 議 件
(1) 議会活性化について
(2) 議会報告会と町民との意見交換会について
(3) その他
- 6 会議内容 別紙のとおり

【開会 9：57】

(1) 議会活性化について

委員長（橋本晃明）：本日の議会運営委員会を開催する。本日は、議会活性化と、議会報告会と町民との意見交換会等についてを議題とする。まず先日、6月26日に浦幌町を視察した件について、皆さんの方から、意見をいただきながら行政視察のまとめを行っていきたいと思う。事務局に寄せられている、まとめに関する意見とか感想というものはあるか。

議会事務局長（大尾 智）：お配りしているが、1枚もので、中河委員から感想というか、所感について、メールが事前にあった。

委員長：タブレットでは、習うより慣れろで使っているうちに慣れていくと。それから、紙でとっておきたいものは印刷して、あとは、それでいいのではないかというようなこと。それでは一通り他の方からも意見をいただきたいと思います

只野委員：タブレットに関しては、書いてあるけれども、習うより慣れろということは、議員の方も言っていたけれども、本当にそうだなというように思っている。ただ、行政側と一体でやっていなかったというのが自分の予想としては違ったけれども、うちの場合は、話をしているときには、行政と一緒にの時期にということをやっていたので、それを、先に始めた方がいいのか、それとも行政側を待った方がいいのかということが行ってみて感じた。あと、機能としては、サイドブックスというところだけだったような感じがしたので、それでも十分なのだろうという気はするので、とにかく始めてみるというのが大事だと感じた。あと、浦幌町議会が一般質問の時間を45分と言っていたので、私からしたら短いけれども、他の人の一般質問を聞いていると、大体1時間以内で終わるので、私は6月議会は1時間半ぐらいやったし、鈴木議員も1時間半ぐらいかかったと思うが、それ以外の人は大抵1時間ぐらいで終わっているの、それを短く1時間としてもいいという感想は、浦幌町議会を見て思った。

中河委員：利用状況について、タブレットについてはこの回答を見てなるほどということが多かったので、使ってみたらそのうちに慣れるのだろうという感想が持てたということである。町中カフェ会議とかも書いてあることを参考にできるのではという感じがした。

深沼委員：只野委員が言っていたが、町側がタブレット化に対してどう思うように考えているのかということと、実際もし単独で議員が先にタブレット化した中で、果たして町民がどう思うか。結局、タブレット化したことによって、それがよりよい町民体制、良い方向に繋がるものであれば何も問題ないと思うが、やるのであれば、行政と一緒にのタイミングでやった方がいいのではないかと感じたのと、浦幌の議員が言っていたが、一般質問で他の質問意見等を考えるときに、前回、どのような形で質問をしていたのかという検索をすると、前にやったことが簡単に見られるということで、そういった部分ではすごく便利なのかなと思った。

川上委員：回答もらったような内容でいいと思うけれども、実際にサイドブックスを見せ

てもらって、使い方を見たら非常にいい。検索機能も早いし、そういう部分では導入できるのであれば、もし行政側が導入できなくても、議会として導入できるのであれば、早くやったほうがいいと思った。あと気になったのは、ワード、エクセルはセキュリティの関係で入れていないということなので、この部分をどうように使っていくのか、使っていくしかないと思うが、そういった中でうまく使うような形で利用できればいいと思った。議会改革には終わりが無いということで、導入については行政の理解が得られるのであれば、早急に導入してもいいと思った。

委員長：サイドボックスで非常に良いと思ったという具体的には何かあるか。

川上委員：深沼委員が言ったように検索機能がすごくいい。過去の資料を探そうと思って、自分でもホームページを見ながら、その中から探さないとならないので、そういう部分では、過去の定例会の議事録とかが瞬時にわかる。キーワードを入れればそのキーワードに沿って検出してくれるので、本当に早く素早く資料が取り出せるという部分では非常に効率がいいと思う。そういう部分が議員活動をやっていく上では非常に助かると。検索機能が優れているという部分と、直感的に見やすい画面になっていて、すぐそれが検索できるという部分では素晴らしいものだとすごく感じた。

委員長：すでに浦幌町議会では試算しているけれども、取り入れることによる削減効果と、それから機械はもちろんかかる、償却年数とも絡んでくるが、費用対効果も当然町民への説明には必要になってくると思うし、機能面の充実で、審議が充実していくような方向性というものを回答だとか、実際に視察してきた中から書き出していくということで、あとは町側より先行してでもやるのかやらないのかというあたりが少し残ると思うけれども、議会単独でやっても効果があると考えられるということは書いてもいいと思う。実際に予算化される中では少しまだ課題はあると思う。またまとめて、皆さんにお諮りして最終的な報告書としたいと思うがよろしいか。事務局から何かあるか。

議会事務局長：今ご意見いただいたので、会議録作るのも、その中で今の話を入れていきたいと思う。議会が先か、それとも町と一体的というところは、まだ方向性は具体的に言われていないが、こちらから町側には来年の予算に反映したいので、なるべく前半にタブレットの関係の方向性をやりたいと思うという話はしているので、議会側としては淡々というか、導入については経費がこのぐらいかかるというのを要望していくという感じになると思う。それで、町側がどこまで、例えば通常本会議に出る課長職の分だけ町側も揃えとか、その辺の兼ね合いになってくると思う。

川上委員：いずれは導入されると思うので、議会側として早期に導入して欲しいという意見は言ったほうがいいと思う。それで判断するのは行政側なので、要望はとにかく来年度から導入して欲しいということで進めていいと思う。

委員長：もちろん議会活性化の中のメニューでどれを持ってくるかという中で、一番に持ってきたというのは日程的なものもあるし、早期にと言っても結局は1年単位なので、期中に入れようという話にもならないので、来年からの導入ということであれば、早期にというか、すぐに議会としてはやりたいということは変わらないと思うので、その方向で進めたいと思う。タブレットの件以外で、議会報告会と町民との意見交換会の部分で何かあれば。

川上委員：議運の中で議論された中では、年に1回の議会報告会ということで話はあった

が、もしできるのであれば、浦幌でやっているような町中カフェとか、おじゃまでカフェ議会みたいな何らかの形のものを別な形で検討していくというのは必要ではないかと思う。思ったほどハードルは高くないみたいだし、ただ、事務局などには負担はかけると思うが、なるべく町民の色々な人の意見を聞くという部分は、年に1回の議会報告会だけではなくて、何回かこのような形で町に出ていく形のものを作っていくのが求められていると感じた。

委員長：一番の壁は日程調整かもしれないが、他にどうか。

議会事務局長：例えば町の色々なお祭りとか、行事のときに合わせてやるという方法もあると思う。そして、あくまでも議員と話しませんかという感じで、町中カフェとかはテーマを設けるわけでもなく、例えば時間単位で交代しながら議員がいて、ふらっと来て議員と話すような感じでもいいのではないかという気がした。浦幌も議会報告会のテーマはない。テーマなしでやると町長に対してという意見が出てくるのは仕方ないことだろうが、そういうところに議員が座っていて、何か話したい人どうぞという感じぐらいであれば。例えば、1時間とか1時間半ごとに議員が交代するような感じで、ずらっと13人ずつという形じゃなくていいのではないかという気はする。

委員長：町民と接する機会を多く持つていこうということだと思う。

川上委員：いずれにしてもその関係は改めて時間をとってやらないと、この中では時間的には無理だと思うので、日を改めてまたやっていただくような形で次に進めていただきたいと思います。

（２）議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：視察で色々それぞれの方が感じたものがあると思うので、活性化の議論の中で、活かしていきたいと思う。2番目の議題が議会報告会と町民との意見交換会なので、この中でまた議論していきたいと思う。では、2番目の議会報告会と町民との意見交換会についてということで、お手元に去年ほどではないが資料があるので、この資料について事務局の方から説明を願う。

議会事務局長：とりあえずディスカッションの資料として、お配りするものを作ってみた。何もない中でお話することにもならないと思い作成してみたので、後でご意見いただきたいと思う。まず、資料の1は例年どおりのものである。昨年と変わっているところは、司会者と進行管理者ということで、2人でグループをまわしていただいて、記録者は要点筆記で結構であるが記録を残していただきたいと思う。それで、中島議員が出られないので、山下議長にBグループに入らせていただいている。それと、去年は10月に実施したので、9月までの分の議会報告資料を作ったので、今年は去年の10月以降から6月までの状況ということで、採決の結果とか、こんな活動しているというのが、5ページの議会の予算のところまで載せている。26ページからは意見交換会の部分で3つのテーマについてメモをとれるようにつけている。資料2であるが、今回の意見交換会のテーマである、魅力的な移住定住施策、2つ目の地域交通、交通弱者対策のあり方の部分で、参加されている皆さんも既にご承知の部分が多いと思うけれども、一応町がやっている施策についての資料ということで、先日、全員協議会でも説明があったし、総合計画審議会等でも説明されているけれども、人口ビジョン総合戦略の中から、移住定住、交流人口の拡大等も含めて、移住定住の部分でこんな施策をしているというのを、青色の部分で載せて抜粋した。それから、地域交通に係る施策については、

ピンク色の部分で載っている部分で、町の施策について今の状況と今後の展開、改善点について一覧になっているものということで、資料2を作ってみた。資料3、4であるが、移住定住それから地域交通の関係でどのような資料がわかりやすいかと思ったが、どなたでも見てわかるものということで、町のホームページに載っているものをPDF化して載せている。例えば観光移住情報という資料3の1ページがあって、2ページ目になると、オンライン移住窓口を開設していると言って、そこからリンク先がある。それが5ページに移住定住政策のものが載っているということになる。それから、関連情報の町の各種補助金等は、もう掲載していて、それは6ページからずっと載せているけれども、その中で移住定住に関わる部分は7ページに色々な補助金のリンク先があって、そのリンク先は8ページとか、11ページとか14ページに出ているということである。さらにリンク先があれば、8ページを見ていただくとチラシがリンク先になっているので、9、10ページ見てくださいというように、11ページであればさらにチラシがリンク先で12、13ページというようになっている。リンク先がこのページに説明があるというのを載せている。配ってその場で見てというのはなかなか難しいと思うけれども、一応こういう施策をやっていて、政策の展開があるというようにしている。それから資料の公共交通案内というところでいけば、コミバスは9月いっぱいまで終了するけれども、買い物銀行バスとか帯広線バスとか、地域交通の活性化協議会というのがある。その辺のものとかも同じようにリンク先のチラシと、さらにそこからリンクされる協議会の規約というものを資料として出している。当日の流れとして、後でシナリオを見てもらいたいと思うけれども、簡単に説明する中でどの程度説明するかにもよるが、何もない中でディスカッションというわけにもいけないと思うので、この資料を用意して配布してはどうかということで考えたところである。

委員長：それでは今の説明について質疑あればお願いします。暫時休憩する。

【休憩 10：23】

【再開 10：25】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。この資料について何か皆さんの方からご意見、ご質問あるか。

議会事務局長：とりあえず人数分というか、全員に配布できるように用意する。

委員長：議会報告会と町民との意見交換会について資料以外の部分で。

議会事務局長：資料の説明は以上であるが、当日の役割分担と書いてあるものをご覧いただく。去年と大体似ているけれども、マーキングしてあるところが昨年と少し表記の変わっているところである。去年もやったけれども、事務局で事前説明したいと思う。4枚目のディスカッションの進め方というところがあるが、去年も前の方に模造紙を貼り出して、ここにこうやってくださいということをやったので、事前に若干時間いただいてやりたいと思う。司会者はテーマに沿って進行議論、進行管理者は、一応時間管理は事務局でもやるけれども、そろそろ次行きましょうみたいなことを含めてやっていただく。あと、書き出された付箋を貼ったり、司会者の補助をしていただく。記録者については、しっかり要点筆記で後程報告していただけるような形で記録していただきたい。当日のシナリオ、司会は副委員長、議会報告の部分については橋本委員長ということでやっている。シナリオの1ページ目の下線引いてある部分を見て欲しいが、すでに議会で決定した事項、決定した事項について、議決どうだったのかみたいな話もあるかもしれないが、それについてはそこで見解を述べるということはないということをお知らせ。

言っていただきたいと思います。2 ページ目、議会報告についてはどの程度委員長の方で報告していただくかはお任せして、あまり時間もないので、こういうことが載っているぐらいの事を言っていただいて、あとはご覧くださいということにさせていただく。そのあとディスカッションのテーマはこうですということで、資料として配っているものについて、委員長の方で説明をしてもらおう。そこにディスカッションの進め方については、事務局からということがあるので振っていただいて説明するという事で進めていただく。グループディスカッションの進め方の方は、議員用というように書いてあるので全議員に配布してこれを承知した中で進めていただく。それから、意見交換会のアンケート、これは毎年やっている、聞いている中身はほぼ同じである。去年も概ねこういうグループディスカッション方式はいいというご意見だったので、今年も引き続きどうだろうかということをお聞きしたいと思う。残りは、ほぼ一緒である。次のページ、名簿も去年と同じで参加者名簿、受付で順次、A B C D を振り分けて、その席に初めからついていただくという方式にしたいと思う。次のページと最終ページが、文化センターと公民館大集会室の配置についてである。別のグループ名テーマと書いてある、三枚で止めてあるものをご覧いただきたいと思います。付箋を貼って議論するもので、テーブルに模造紙大のものを置いて、ここに付箋を貼って視覚化しながら、協議するという事である。ここに、現状認識で皆さんが今こうだと言って、それについてどうしたいかと言うのを見ながら進めて、今後どうしたいかというのを付箋で貼っていただくので、それを見ながら討議されると思う。その討議内容については記録者の方にある程度要点筆記でしっかり書いていただいたものをこちらにいただいてまとめるということで、そういう流れにしたいと思う。

委員長：当日の役割分担とその流れについて皆さんの方からお気づきの点があれば。

中河委員：名簿のところにA B C D の区分があるけれども、席がA C D F しかないのは。

議会事務局長：失礼した、直し漏れである。

委員長：去年と逆にテーブルを少なくしたら参加者が増えたりすることはないか。

議会事務局長：去年は少なかったのが減らしたが、40人来たなら10人ずつで議員入れて13人、一応模造紙は予備を用意しておいて、参加者が多かったらその場で増やすようにするか。

委員長：ある程度役割分担も違う役が当たってもできるような準備をさせていただいて。

議会事務局長：明日資料はお渡しするので、今日決めた役割分担の部分も明日渡せるように他の議員さんにも。改めて全議員に集まっていただいて今の話をする必要もないということで。大体流れは去年どおりだけれども、一緒に当日の役割分担、ディスカッションの進め方を一緒に配る。

委員長：その他あるか。

川上委員：班は今のところ4つということで、とりあえずは議員の数からいったら、4班以上増やすことは少し難しいと思う。なので、人数が増えたとしても4班の中で収めて進めるということで決めていいと思う。

議会事務局長：私も自分で喋りながら、お客さんは何番と何番の人そっちにというのはいいけれども、議員をどう振り分けるかと考えていた。40人来てお客さん10人ずつの議員が3人ずつ入って13人ぐらい。全員満遍なく喋れないかもしれないけれど

も、テーマごとに喋る人を振り分けてもらってみたいな感じで、基本増やさない方向で。

(3) その他

委員長：他によろしいか。それでは議会報告会と町民との意見交換会についてはただいまのとおり進めたいと思う。皆さんの方から何か議題とすべきものはあるか。なければ、模擬議会の関係が進んでいないけれども、それについて今現状どうなっているか事務局から。

議会事務局長：前に議長と委員長と私で5月に行って、そのときには学校側でスケジュール立てができていなかったの、スケジュールができたら連絡くださいとは言っているが、全くリアクションがない。それで、議長からも聞いてみるように言われたけれども、来週学校祭で多分今言ってもなかなか難しいと思うので、週明けぐらいにこちらから連絡して、とりあえずは日にちを決めていただかないと、我々も予定がだんだん詰まってくるので、週明けにはこちらから学校に打診していきたいと思う。全く何も進んでいないということはないと思う。いつ頃やりたいというのはあると思うので確認する。

委員長：模擬議会についてはそのようなことになっている。他になれば、本日の議会運営委員会は以上で終了する

【閉会 10：42】